

プロジェクト名: 伝統医学における説明モデルを用いた診断不確定時の不安軽減に関する実践研究

責任者: 白石健二郎 (田無北口鍼灸院)

【1】プロジェクト概要 : 本プロジェクトは、明確な診断が見つからない場合においても、伝統医学に基づいた説明(例: 気の滞り、寒熱の不調和など)を用いることで、患者の不安を軽減し、ケアの意味づけを支援することを目的としています。

【2】協力者の役割と責任

- ・ 自施設にて本プロトコルを任意で実施できます。
- ・ アンケートの回収・匿名化・PDF 化を行い、責任者にメールで提出してください。
- ・ 本プロトコルの改変・再配布を希望する場合は、事前にご連絡ください。
- ・ 倫理的・法的責任 (インフォームド・コンセント、苦情対応など) は各施設が負います。

【3】成果公開と著者資格

- ・ 成果は査読付き論文またはプレプリントとして公開される可能性があります。
- ・ 実質的貢献のある方には、ICMJE 基準に基づき共著をご相談します。
- ・ その他の貢献は謝辞として明記されます。

【4】AI 使用について : 調査票の草案、翻訳支援、構造設計などに AI (大規模言語モデル) を使用する場合があります。

その使用は透明性・再現性を重視した方針に則って行われております。詳細は Github からご確認ください。

【5】署名欄

上記の内容を理解し、プロジェクトへの参加に同意します。

氏名 :

所属機関名 :

日付 :